

岩手県学習定着度状況調査、英検IBAの実施

○10月4日(水)に岩手県小・中学校学習定着度状況調査(県学調)ならびに岩手県中学2年生英検IBAを実施しました。

○県学調は、「生徒一人一人の学習の定着状況を把握し、その分析結果を生かした授業改善をより一層推進し、一人一人を伸ばす指導の充実を図る」こと等を趣旨として、県内すべての小学5年生、中学2年生を対象に実施しているもので、国語と算数・数学の2教科、学校生活や日常生活についての質問紙に取り組みます。

○また英検IBAは、「中学校第2学年時における生徒一人一人の英語力を把握し、その結果を基に生徒に自己の英語学習の状況を把握させ、その後の英語学習への意欲につなげるとともに、生徒の実態を踏まえた指導となるよう授業改善に取り組み、中学校卒業時の英語力を向上させる」ことを趣旨として行われているもので、県学調と同一日の実施となります。

○対象である本校2年生は、すべての調査において、時間いっぱい持てる力を出し切ろうと取り組むことができました。

